

都市安全研究センター運営委員会議事概要

日 時 平成 28 年 1 月 27 日 (水) 8:50~9:35

場 所 工学研究科多目的会議室 (工学研究科 D1 棟 2 階 D1-201)

出席者 22 名

前回議事要録の確認

平成 27 年 7 月 29 日開催分及び平成 27 年 9 月 1 日から 9 月 11 日までの期間に行った書面審議の結果を確認し、承認された。

1 報告事項

(1) 教員等の異動について

センター長から資料 1 に基づき、前回の運営委員会以降の教員の異動について報告があった。

(2) センターの活動報告と計画について

副センター長から資料 2 に基づき、平成 27 年度の都市安全研究センターの活動と計画について報告があった。

2 審議事項

(1) センター長候補者の選考について

センター長から、次期センター長候補者に係る選出方法等の説明があり、副センター長から資料 3 に基づく候補者の業績等の説明の後、選考を行い、投票の結果、次期センター長候補者を決定した。

(2) テニュアトラック教員の採用について

副センター長からテニュアトラックプログラムの応募の経緯及び公募の内容の説明があり、資料 4 に基づきテニュアトラック教員候補者の業績等の説明の後、選考を行い、投票の結果、候補者をテニュアトラック教員として採用することを決定した。

(3) 客員研究員の採用について

副センター長から、資料 5 に基づきリスク・マネジメント研究部門産業・経済危機管理マネジメント研究分野の客員研究員候補者の業績等の説明の後、選考を行い、投票の結果、候補者を客員研究員として採用し、併せて客員教授の称号を付与することを決定した。

(4) 外国人客員研究員の採用について

- ① リスク・マネジメント研究部門産業・経済危機管理マネジメント研究分野の外国人客員研究員の採用について

副センター長から、資料 6-1 に基づきリスク・マネジメント研究部門産業・経済危機管理マネジメント研究分野の外国人客員研究員候補者の業績等の説明の後、選考を行い、投票の結果、候補者を外国人客員研究員として採用し、併せて客員准教授の称号を付与することを決定した。

② リスク・マネジメント研究部門産業・経済危機管理マネジメント研究分野の外国人客員研究員の採用について

副センター長から、資料 6-2 に基づきリスク・マネジメント研究部門産業・経済危機管理マネジメント研究分野の外国人客員研究員候補者の業績等の説明の後、選考を行い、投票の結果、候補者を外国人客員研究員として採用し、併せて客員教授の称号を付与することを決定した。

3 その他

センター長から来年度以降、本学における先端・融合研究推進体制の構築に伴い、都市安全研究センターにおいても組織の変更の可能性のあることについて説明があった。